
所 属 : 平和研究所

職・氏名 : 教授 湯浅 剛

U R L : http://www.hiroshima-cu.ac.jp/modules/peace_j/content0034.html

研究キーワード : 政治学、安全保障論、ユーラシア地域研究

■研究テーマ

① テーマ：ポスト・ソ連空間の地域機構、政治変動、安全保障

概要：(上海協力機構、ユーラシア経済同盟、集団安全保障条約機構など、ロシアが加盟・主導する多国間枠組みの制度ならびに実態についての動向調査。また、ロシアや中央アジア諸国を軸に当該地域の政治動向を分析)

② テーマ：ソ連解体期の政策過程

概要：(1980年代後半のゴルバチョフ政権によるアフガニスタン軍事介入からの撤退を軸に、政軍関係の変質について検証)

■研究テーマの応用例

旧ソ連を中心とするユーラシア諸国の情勢についての歴史的背景・時事解説が可能です。例えば、

- 「ウクライナ危機と国際秩序の変質」
 - 「アジア太平洋諸国に接近するロシアと日露関係の展望」
 - 「中国『シルクロード経済ベルト』構想と中央アジア諸国」
- といったテーマの講義、解説が可能です。

■主な著書、発表論文

- (単著)『現代中央アジアの国際政治：ロシア・米欧・中国の介入と新独立国の自立』(明石書店、2015年)
- (共編著)『平和構築へのアプローチ：ユーラシア紛争研究の最前線』(吉田書店、2013年)
- (共著)『カザフスタンを知るための60章』(明石書店、2015年)；『ユーラシア世界5国家と国際関係』(東京大学出版会、2012年)；『日本の中央アジア外交』(北海道大学出版会、2009年)
- (共訳書)D. トレーニン『ロシア新戦略：ユーラシアの大変動を読み解く』作品社、2012年
- (論文)『『市民的自由の群島』ロシア：西側からの価値をめぐる作用と連携を中心に』(日本国際政治学会編『国際政治』第171号、2013年、所収)

■主な特許、芸術作品等

■想定される連携先

- ・地域団体
- ・地方自治体
- ・公的研究機関
- ・教育機関
- ・NPO/NGO